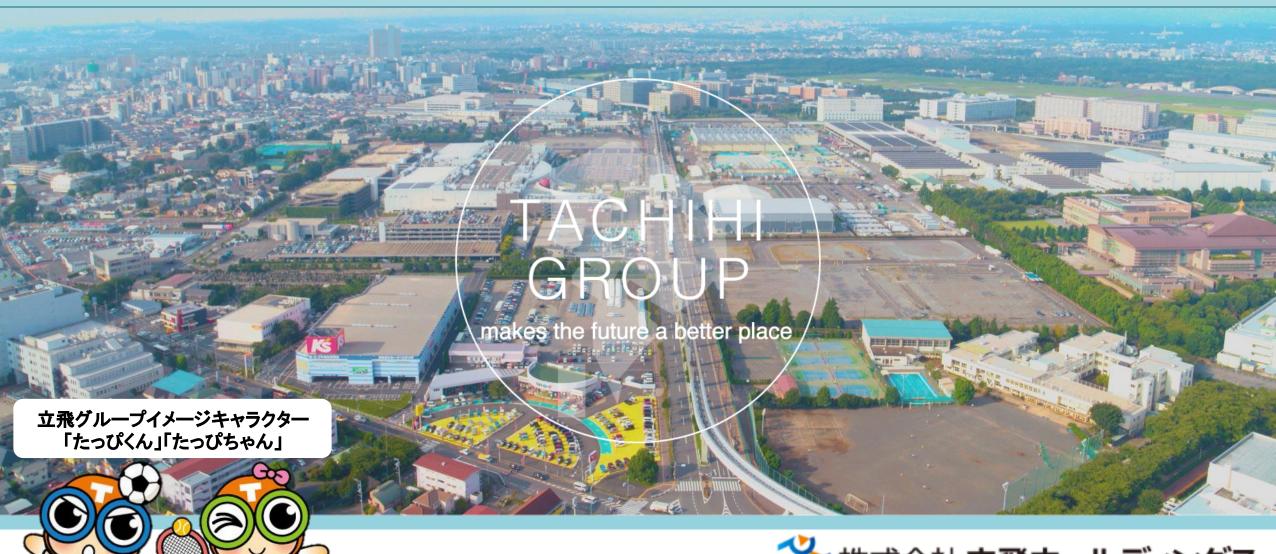
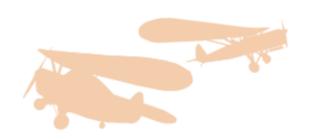
地域におけるスポーツ推進への取組み



会社概要



伝統



創立90年を超える伝統を礎 に、地域社会と共に発展を目 指す不動産事業を中核とした 企業グループです。

敷地面積



立飛グループが所有する敷 地は約98万m²。東京ドーム 約21個分。これは立川市全 体の広さの約25分の1にあた ります。さらにそのほとんどが 立川市の中心部、立川駅か ら約2km圏内に位置していま す。

立地





所有地の中央部に位置する 立飛駅、泉体育館駅から新 宿駅まで約45分、東京駅ま で約1時間とアクセス性に優 れた立地です。

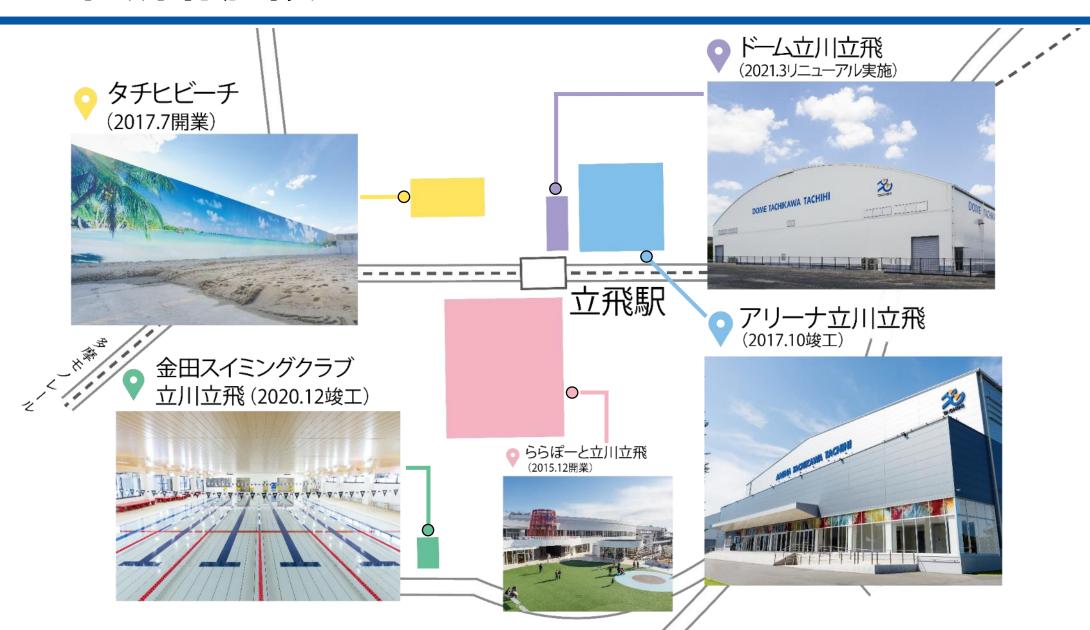
所有物件棟数

倉庫 38%	事務所 18%	工場・店舗・その他 44%
------------------	------------	---------------

立飛グループが所有する物 件棟数は約140棟。倉庫、賃 貸オフィスを含めさまざまな ニーズにお応えします。

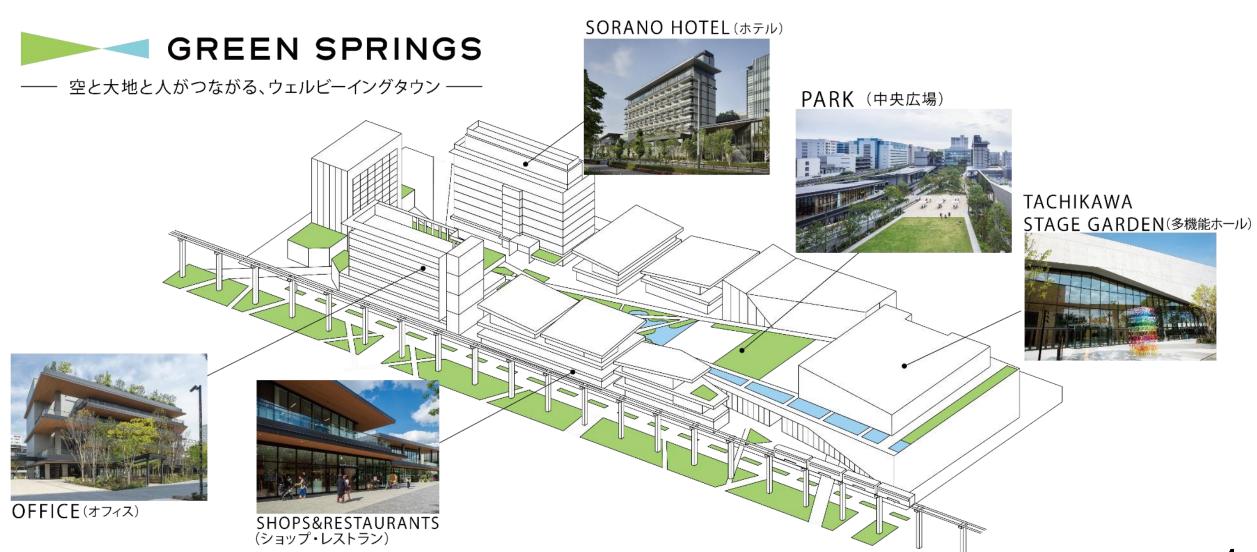
当社所有施設





近年の開発事業





スポーツへの取り組み事例(実践)



ラジオ体操の実施

始業5分前にあたる毎朝8時25分にラジオ体操第1を放送し、 役職員が参加。平成24年11月に実施されたグループ内再 編以前より実施。10年以上の歴史を有しています。

社内部活動の実施

野球部、テニス部、フットボール部、バスケットボール部、ゴルフ部があり、アリーナ立川立飛をはじめとした近隣の施設を利用しながら活動を実施。社員のコミュニケーション機会の増加及び健康の保持・増進を目的としています。

立川シティハーフマラソンへの協賛・参加

立川市が毎年開催している「立川シティハーフマラソン」に特別協賛を実施。健康増進のきっかけづくりとして、従業員の参加を募り、ユニフォームを制作し出場しています。近年は若手社員を中心に、参加を希望する従業員が増加傾向にあります。







「アリーナ立川立飛」「ドーム立川立飛」「タチヒビーチ」等を 拠点とするスポーツチームへの支援



東京ヴェルディ

立川プロスポーツ連絡会

TACHIKAWA DICE



3×3 バスケ

アルバルク東京



バスケットボール





ホッケー男女日本代表



ホッケー

日本ボッチャ協会



ボッチャ

立川・府中アスレ



フットサル

石川ボクシングジム



ボクシング

東京ヴェルディ ビーチサッカー



立川・府中 アスレレディース



フットサル

イベントの誘致・開催



大相撲立川立飛場所の誘致・開催



アリーナ立川立飛

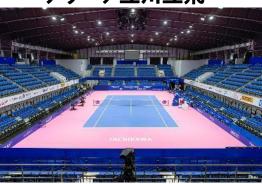




東レ パン パシフィック オープン テニストーナメント2018 大会誘致



アリーナ立川立飛



ドーム立川立飛



当社グループ社員としての選手採用



昨年度より支援の一環として、当社グループ社員としての採用を開始。 桜庭選手は街区「GREEN SPRINGS」にて施設管理業務、 齋藤選手は当社敷地内にて警備業務を行っています。 本年10月にはビーチバレーボール 藤井桜子選手の採用を行いました。

「立川・府中アスレティックFCレディース」「石川ボクシングジム立川」 櫻庭 里紗 選手 齋藤 眞之助 選手





ビーチバレーボール 藤井 桜子 選手



フェンシング日本代表 江村美咲選手と所属契約



令和3年3月の中央大学卒業を機に、日本フェンシング界初となるプロ転向を決断。弊社は、困難な環境下でも真摯に競技に向き合い更なる高みを目指す同選手の姿勢に共感し、同選手の活動への支援を通じてスポーツの持つ力で地域社会に貢献していくことを目指して、このたび同選手との所属契約を締結しました。



所 属:株式会社立飛ホールディングス

種 目:フェンシング女子サーブル

生年月日:1998年11月20日(22歳)

出 身 校:大原学園高、中央大学

主要経歴:ユースオリンピック競技大会

(南京/2014)ミックス団体金メダル

アジア選手権大会(水原/2014)個人銀メダル

アジア選手権大会(香港/2017)個人銅メダル

ユニバーシアード競技大会(台北/2017)団体金メダル・個人銅メダル

ワールドカップ大会(ボルチモア/2018)個人銀メダル

ワールドカップ大会(アテネ/2020)個人銅メダル

東京オリンピック2020 女子サーブル個人/13位

女子サーブル団体/5位

パンナムスポーツとは



パンナムスポーツ(正式名称:パンアメリカンスポーツ機構)は 北中南米とカリブに立地する41の国と地域のオリンピック委員会(NOC)の集合組織。 本部はメキシコシティにあり、パンアメリカン競技大会を主催。

加盟国



パンナムスポーツ交流プロジェクト実行委員会 設立





2018年11月24日当社と「パンナムスポーツ」との間で、「パンナムスポーツ」が立川市近郊で行う「東京2020オリンピック競技大会の事前トレーニングキャンプ(事前合宿)」において、他に類を見ない民間主導の受け入れとして、覚書を締結しました。

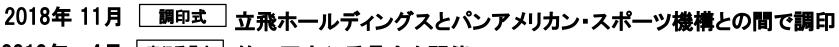
「事前合宿」を契機に立川市内におけるパンナムスポーツとの交流を推進する目的で、当社を中心とした11団体によって『パンナムスポーツ交流プロジェクト実行委員会』を設立しました。

当プロジェクトはパンナムスポーツ加盟41ヶ国・地域が参加する合同キャンプを契機として、参加国の理解促進、東京・立川、多摩地域の魅力発信を促すために、パンナムスポーツ関係者・参加選手と市民との交流機会を創出するとともに滞在中の参加選手・コーチへのおもてなし提供の実現を狙いとしています。



パンナムスポーツ交流プロジェクトの沿革





2019年 4月 実行委員会 第一回実行委員会を開催

タチヒビーチカップにて本プロジェクトをPR 2019年

2019年 6月 パンナムスポーツ来日 幼稚園を含む市内学校と交流

2019年 7月 交流•PR 立川よいと祭りで本プロジェクトをPR

2019年 8月 交流•PR 大相撲立川巡業にて本プロジェクトをPR

2019年 交流•PR 子育て教育フェアにて本ブロジェクトをPR

2019年 11月 交流•PR たちかわ楽市にて本プロジェクトをPR

2019年 11月 事前交流 パンナムスポーツ担当者来日 中央大学にて交流

2019年 12月 交流•PR 中央大学の中大杯にて本プロジェクトをPR

2020年 1月 交流•PR 新春ふれあいフェスタにて本プロジクトをPR

パンナムスポーツ来日・幼稚園を含む市内学校と交流 2020年

3月 2021年 市内小学校にてオンライン交流を実施

2021年 6月 実行委員会 第四回 実行委員会を開催

2021年 パンナムスポーツトレーニングキャンプ実施



調印式



第一回 実行委員会



立川よいと祭り(PR)



パンナムゲームズ(ペルー)



子育て教育フェア(PR)



第四回 実行委員会



トレーニングキャンプ

パンナムスポーツトレーニングキャンプ



パンナムスポーツが取りまとめた中南米の国と地域が合同で行うキャンプ。 今大会は26か国・地域延べ120人の選手団(選手、コーチ、スタッフ)が第Ⅰ期、第Ⅱ期の 2つのグループに分かれて参加。

大会本番に向け、トレーニングやコンディショニングを実施いたしました。

実施期間と競技

第 I 期: 7月13日(火)~7月19日(月)

■柔道 ■競泳 ■ビーチバレーボール ※ビーチバレーボールのみ16日(金)~21日(水)

第Ⅱ期:7月19日(月)~7月25日(日)

■陸上競技

利用施設

アリーナ立川立飛



ドーム立川立飛



中央大学



パンナムスポーツトレーニングキャンプ 参加選手団





26ヶ国 4競技 120名(選手69名・コーチ44名・パンナムスポーツスタッフ7名)

項目	参加国	スタッフ	選手	コーチ	計
パンナムスポーツ スタッフ	_	7	_	_	7
競泳	19	_	33	18	51
柔道	7	_	9	8	17
ビーチバレー	1	_	2	1	3
陸上	12	_	25	17	42

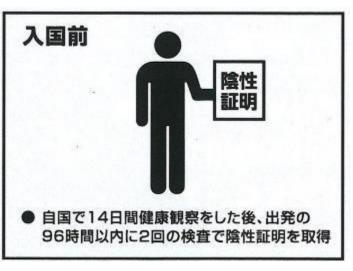
参加国	選手	コーチ	計
アルバ	2	1	3
バルバドス	2	1	3
ベリーズ	2	1	3
ボリビア	4	4	8
ケイマン諸島	2	1	3
チリ	3	2	5
コロンビア	2	1	3
コスタリカ	6	3	9
キューバ	5	4	9

参加国	選手	コーチ	計
ドミニカ国	2	1	3
ドミニカ共和国	3	2	5
エクア ドル	4	1	5
エルサルバ り	3	1	4
グレナダ	5	5	10
グアテマラ	2	2	4
ガイアナ	2	1	3
ハイチ	3	1	4
ホンジュラス	2	1	3

参加国	選手	コーチ	計
ニカラグア	2	0	2
パナマ	3	4	7
パラアグアイ	1	1	2
ペルー	2	1	3
セントキッツ ネイビス	2	1	3
セントルシア	3	2	5
スリナム	1	1	2
ベネズエラ	2	2	4

パンナムスポーツトレーニングキャンプ 感染症対策













- ※選手等は完全に隔離された環境の中で練習を行います。
- ※万一、陽性の疑義者が発生した場合は、直ちに一旦全キャンプを中止し隔離。ルール違反は大会出場禁止というペナルティーの元で実施。

パンナムスポーツトレーニングキャンプ 感染症対策



「パンナムチェック」と題し、「検温・入退場管理・消毒」の3項目を各施設にて実施

アリーナ立川立飛、ドーム立川立飛、中央大学、214号棟(食事会場)、立川ワシントンホテルの各会場にパンナムチェックを設置。 各施設の入退場時に3項目チェックを都度行い、選手団のみならず運営スタッフもパンナムチェックを実施いたしました。



パンナムチェック (各場所に掲示)



パンナムチェック一式 (検温、入退場QR、消毒)



検温



実施風景



入退場QR (屋外施設でも実施)



消毒 (屋外施設でも実施)



入退場QR (食堂施設でも実施)



検温 (宿泊施設でも実施)

パンナムスポーツトレーニングキャンプの様子



アリーナ立川立飛(柔道・ジム・救護室等)









中央大学(屋外プール・陸上競技場)・タチヒビーチ(ビーチバレーボール)









パンナムスポーツトレーニングキャンプの様子



ドーム立川立飛(カフェテリア・リフレッシュエリア等)









その他(214号棟・立川ワシントンホテル)









パンナムスポーツトレーニングキャンプ 応援旗の交換





選手団へメッセージを込めた応援旗を会場に掲示

プロジェクトロゴが印刷された旗を協力先に提供し、それぞれ応援メッセージを書いていただき、それぞれ独自の「オリジナル応援旗」をドーム立川立飛に展示しました。また、選手団にもメッセージを書いていただきました。

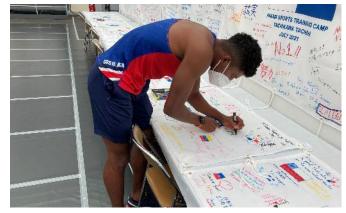












パンナムスポーツトレーニングキャンプ 歓迎セレモニー



近隣幼稚園の協力のもと、選手団へ歓迎と応援を込めた歓迎セレモニーを開催

当初、ドーム立川立飛前にて、十分な間隔をとり、園児たちが自作の旗を振りながらお迎えする予定でしたが、雨が強く降ってきたため、園バスの中から窓越しでお迎えに変更し実施いたしました。

参加幼稚園児:214名(年長)







パンナムスポーツトレーニングキャンプ オンライン交流





本プロジェクト、パンナムスポーツの周知と非接触型の交流(オンライン交流)

パンナムスポーツ交流プロジェクトの周知のため、キャンプ前での日本人スタッフによるプレゼンテーションやキャンプ中での選手団と直接コミュニケーションをとれるオンライン交流を実施いたしました。















今後も立飛グループは、スポーツイベントの誘致・開催や プロスポーツへの支援・協賛を通じて、地域における スポーツ推進を図ってまいります。

